



一直線

11月増刊号 狭山市立西中学校 学校だより

学校教育目標

～自主的に考え、

正しく行動できる生徒～

○挨拶 ○清掃 ○素直
文責 校長 平沼 尚

○家庭学習で「学ぶ力」を育てる。

小・中学校での学習は、子どもたちが将来社会人として自立するための基礎となる「学ぶ力」を育てます。学校は、基礎学力を高めるための努力をしていますが、家庭との協力によって、その成果を何倍にも高めることができます。

「学ぶ力」とは、「もっと調べてみたい」「もし…だと、どうなるのだろう」「なぜ…なのだろう」などと、自分で意欲や疑問をもちながら、知識を生かし、見通しをもって考える力のことを言います。家庭学習を毎日続けることで、しっかりとした考え方や集中力だけでなく、学習習慣が身につく、困難なことに出会ってもくじけないで積極的にチャレンジしようとする力が備わります。家庭学習の定着は、子どもの主体性や自律性を伸ばし、目標をもって人生を心豊かに「生きる力」となって、将来への大きな財産となるのです。

1 家庭を「学び」の環境に

すすんで学ぼうとする力は、子どもが一番安心できる家庭で、安定した生活リズムの中で、毎日学習を積み重ねることで育ちます。また、子どもは、家族に認められ励まされることで、「がんばってよかった」という充足感や「見守られている」という安心感の中で、自分らしさや努力することに自信をもつようになります。学校と家庭とが協力し合って、子どもの「学ぶ力」を大きく育てていきましょう。

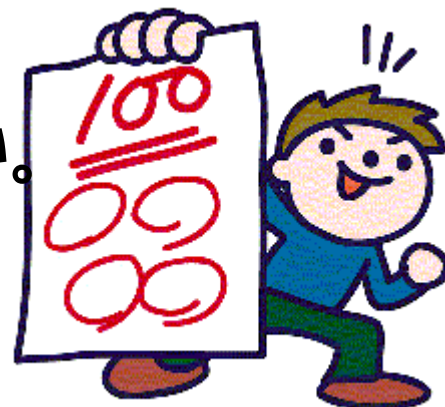
2 家庭学習で身につく力

基礎学力が確実に身につくだけでなく、自分で学習時間を作り出そうとする態度が「考える力」や「表現する力」だけでなく、見えない学力（「意欲」「自分をコントロールする力」「生活リズムを整える力」「自己決定力」「集中力」「課題発見力」「課題解決力」「豊かな自尊感情」）となって、自分自身を高めます。これらの力は、毎日コツコツと努力する繰り返しの中で身につけていきます。社会人として必要な力でもあります。

3 具体的にどうしたら家庭学習がうまくいくのか。

～家庭学習3つのポイント～

- ① テレビを消して、学習に集中する。
- ② きれいな机の上でする。



③ よい姿勢です。

○中学1、2年

<めあて> : 計画的・継続的な学びを進める。時間60 ~ 120分

<ポイント>

- ・予習・復習の習慣を身につける!
- ・先生のプリントを有効活用する!
- ・問題を解いた後がもっとも大事です!

○中学3年

<めあて> : 進路に向けて目標を明確にして取り組む。時間120 ~ 180分

<ポイント>

- ・進路の目標を具体的に決めて、計画を立てる!
- ・生活リズムを整え、上手な時間の使い方を工夫する!
- ・3年生の学習内容と1・2年生の復習をする!



★西中生、がんばっています!★

ソフトボール部: 新人戦県大会準優勝

埼玉県科学教育振興展覧会地区展銅賞:

(1年)

埼玉県科学教育振興展覧会地区展努力賞:

(1年)

狭山剣道大会 中学女子の部準優勝: 西中学校A

狭山市中学校駅伝大会 第2区区間賞:

(2年)

狭山市民柔道大会 中学生1年生の部優勝:

中学生2年生の部準優勝:

狭山市入間川七夕まつり児童絵画コンクール入選:

(1年)

エコライフDAYさやま2017標語・川柳 優秀賞:

(1年)

(1年)

(1年)



★PTA主催 西中バザー★

11月11日(土)西中バザーが盛大に開催されました。好天に恵まれ、ちょうど良い天候になりました。生徒・保護者・教職員、そして多くの地域の皆様にご来校いただき、大成功のうちに終了しました。

この日の収益を含めたPTA学校協力金は、西中生徒の教育のために大切にに使わせていただきます。PTA役員さんやおやじの会の方々には、早朝よりご協力いただき、誠にありがとうございました。また、学校応援団の平野様には、たくさんの新鮮な野菜を提供していただきました。今年も大人気でした。本当にありがとうございました。